

政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会

委員一覧（35名）

委員長	渡辺	猛之（自民）	鴻池	祥肇（自民）	小川	勝也（立憲）
理事	岡田	直樹（自民）	佐藤	啓（自民）	小西	洋之（立憲）
理事	松村	祥史（自民）	山東	昭子（自民）	羽田	雄一郎（民主）
理事	森屋	宏（自民）	徳茂	雅之（自民）	浜野	喜史（民主）
理事	山本	一太（自民）	中西	健治（自民）	井上	哲士（共産）
理事	西田	実仁（公明）	中西	哲（自民）	山下	芳生（共産）
理事	難波	奨二（立憲）	二之湯	智（自民）	浅田	均（維新）
理事	足立	信也（民主）	西田	昌司（自民）	石井	章（維新）
	石井	準一（自民）	舞立	昇治（自民）	青木	愛（希会）
	石井	浩郎（自民）	河野	義博（公明）	中山	恭子（希党）
	石井	正弘（自民）	新妻	秀規（公明）	伊波	洋一（沖縄）
	こやり	隆史（自民）	三浦	信祐（公明）		

（30. 10. 24 現在）

（１）審議概観

第197回国会において、本特別委員会に付託された法律案は、内閣提出１件であり、可決した。

また、本特別委員会付託の請願１種類５件は、保留とした。

〔法律案の審査〕

地方公共団体の議会の議員及び長の任期満了による選挙等の期日等の臨時特例に関する法律案は、全国多数の地方公共団体の議会の議員又は長の任期が平成31年３月から５月までの間に満了することとなる実情等に鑑み、地方公共団体の議

会の議員及び長の任期満了による選挙等に対する国民の関心を高めるとともに、これらの選挙の円滑かつ効率的な執行を図るため、選挙の期日を統一するとともに、これに伴う公職選挙法の特例を定めようとするものである。

委員会においては、統一地方選挙の意義と今後の方向性、投票率及び投票環境の向上策、参議院議員の定数増に伴う対応、参議院選挙区選挙の政見放送に係る持込みビデオ方式の実施内容等について質疑が行われ、全会一致をもって原案どおり可決された。

（２）委員会経過

○平成30年10月24日（水）（第１回）

- 特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○平成30年11月30日（金）（第２回）

- 地方公共団体の議会の議員及び長の任期満了による選挙等の期日等の臨時特例に関する法律案（閣法第12号）（衆議院送付）について石田総務大臣から趣旨説明を聴いた。

○平成30年12月５日（水）（第３回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 地方公共団体の議会の議員及び長の任期満了による選挙等の期日等の臨時特例に関する法律案（閣法第12号）（衆議院送付）について石田総務大臣、古賀総務大臣政務官、政府参考人、参議院事務局当局及び参議院法制局当

局に対し質疑を行った後、可決した。

〔質疑者〕

難波奨二君（立憲）、足立信也君（民主）、
山下芳生君（共産）、青木愛君（希会）、中
山恭子君（希党）、伊波洋一君（沖縄）

（閣法第12号）

賛成会派 自民、公明、立憲、民主、共産、
維新、希会、希党、沖縄

反対会派 なし

○平成30年12月10日（月）（第4回）

- 請願第138号外4件を審査した。
- 政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査の
継続調査要求書を提出することを決定した。